

## 0 理念・目的・教育目標

### 進捗状況報告

○履修申し込み状況等の、開講科目数への反映  
基礎科目の「コンピュータ基礎」については、総開講数は増減なしであるが、新入生がまず最初に受講することを考慮し、春学期10コマ、秋学期6コマという配分で開講した。  
また、2007年度に開講数を増やした結果定員割れがあった「コンピュータ実践（表計算）」および「コンピュータ実践（プレゼンテーション）」についてはそれぞれ開講数を2クラス減らし、「コンピュータ実践（データ分析）」および「コンピュータ実践（画像処理）」を3クラス、「コンピュータ実践（文書作成）」を2クラス増やして開講した。

○履修申し込み形態の改善  
2008年度からはすべての履修申し込みをWebから実施する形態とし、夜間の申し込みや、自宅からの申し込みに対応した。

### 学内第三者評価

希望者数と履修者数の乖離をクラス数の調整で対応したことや履修登録のWEB利用を導入したことは妥当であると認められる。  
今後、ニーズの変化に素早く対応し、また、その教育成果の把握をしていくことが望まれる。